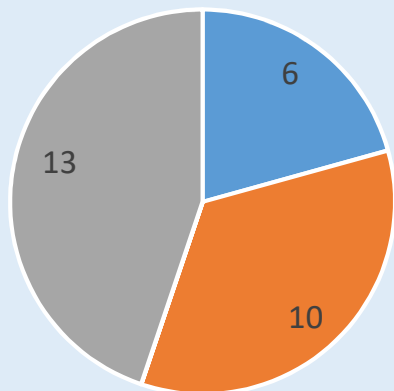


地域連携の推進に向けた事前アンケートの回答

東京都保健医療局医療政策部

事前アンケートの主な意見（南多摩）

地域医療連携システムの導入状況



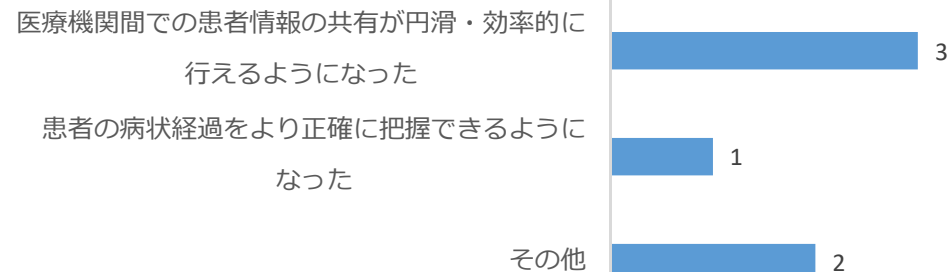
- 地域医療連携に関するシステムを導入している。
- 地域医療連携に関するシステムを今後導入する予定がある。
- 導入予定なし

病院としての主な機能別の導入状況

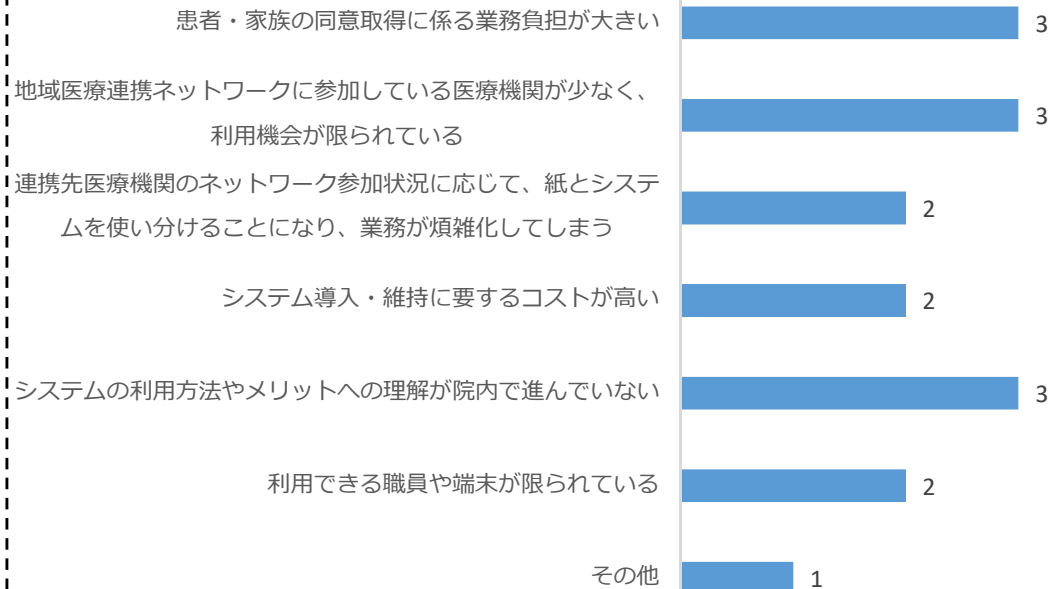
病院としての主な機能	病院数	うちシステム導入済
高度急性期	3	1
急性期/サブアキュート	10	3
回復期/ポストアキュート	2	1
慢性期	5	0
ケアミックス（急性期・回復期）	2	1
ケアミックス（回復期・慢性期）	3	0
その他	4	0
計	29	6

■ 導入済みの病院の回答

システム導入によって得られたメリット（複数回答可）



導入や運用面での課題（複数回答可）



その他

・導入当時は数件の医療機関の賛同があり、運用していたが、PCの速度やHumanBridge専用PCの導入等、コスト面が高く、利用機会も多くないことから参加医療機関が減ってしまった

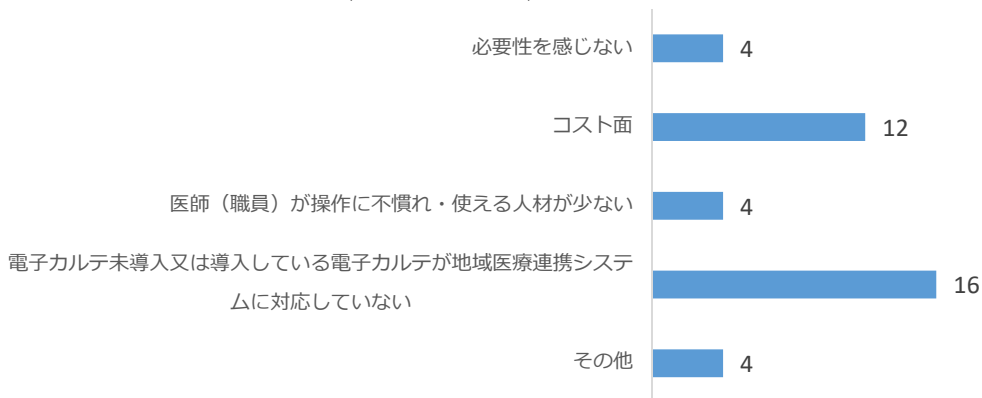
事前アンケートの主な意見（南多摩）

■ 今後導入予定または導入予定なしの病院の回答

医療連携の際にどのような手段を用いているか

- ・診療情報提供書や検査データ、画像データのFAX送信、郵送等
- ・自院または他院独自のシステムによる連携
- ・患者紹介WEBサイト
- ・急性期治療が落ち着いた患者様の転院（回復期、療養）についてはクラウド型の入退院支援システムを利用
- ・相手先に合わせて、わんコネ、ケアブックでも対応

導入していない理由（複数回答可）



どのような点が改善されれば導入するか

- ・価格、他社システムとの互換性、ペーパーレス化できること、ファックス+原本郵送という二重の手間を解消できること
- ・電子カルテ等導入の助成、操作の簡素化
- ・対応できる人員（+人件費）の確保
- ・各病院とのベッド共有ができるシステム
- ・地域の中核病院など必須条件になれば普及はされていく。
- ・地域で共通のシステムを導入する（補助金等の費用面での支援が前提）。
- ・セキュリティーの向上
- ・神奈川県との連携、全国区での連携
- ・地域連携担当（相談部門）電話で相談する方が簡便で処理が速いと考えている方が多い。システム情報の情報量が少ない。情報の入力管理が面倒。
- ・導入コストの大幅な補助、クリニック先生方の電カル使用の増加
- ・院内運用マニュアルの作成

■ DXを活用した地域医療連携の理想的な姿

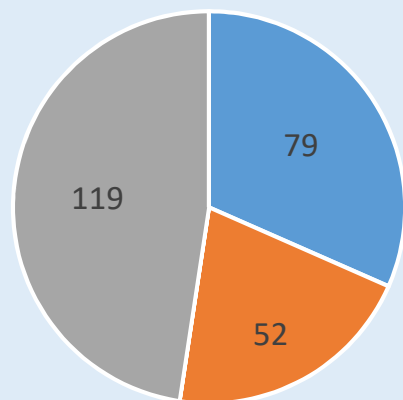
1. ファックスレス 2. 郵送レス 3. とにかく医療業界独特のアナログ作業を極力無くすこと
- ・アクセスと操作の容易さ。この調査票のように自施設にインターネット環境さえあれば利用できる仕様が望ましいと思われる。
- ・精神科の患者も一般内科病棟で受入可能な状況を作って頂きたい。
- ・システム化は、一見業務負担も減る印象があるが、基本的情報入力で業務負担が大きいのが実際の印象。電子カルテ等から情報が連動すれば良いが費用が高額すぎる。補助もあるが100%でなく基本額が高額な為補助があっても負担は大きい
- ・安全なセキュリティ下で、災害時にも活用でき日常診療でも誰もが利用でき、救急受診時で活用できる
- ・国の作成したプラットフォーム上で連携が行われるようになるのが理想。地域だけではなく、日本全国どこでも対応できるようにすべき。
- ・マイナンバーカードの利活用を含めた全国一体的な連携インフラが整備された状況
- ・多機関で共有したい患者さんの情報が一元化してみられるのであれば、現状の医療機関通しのぶつ切りの医療ではなく、よりシームレスな医療体制が実現するのではないかと考えられる。
- 1.病・病連携での診療情報提供書や看護サマリーの標準化
2.地域連携パスで受診手続きや退院後フォローを標準化
3.他科受診のリモート診察の推奨
4.リモートDr TO Drを展開し、他科受診時の患者及び医療従事者の負担軽減
- ・セキュリティー面を考慮しつつ、操作方法がシンプルで多くの方が使用しやすい統一されたシステム、メールで送受信するような簡単なものが普及しやすい

■ 地域医療構想に関する意見

- ・医療機能と空床のマッチングシステム
- ・現行は施設基準で求められている【HL7 FHIR】方式ではない。国で示す基準に対応するためには更に投資が必要と考えられ、費用対効果を考慮し優位性があるのか疑問である。
- ・精神科領域において地域医療連携の一員としての役割を担っていきたい
- ・精神科→内科への転院が非常に困難。ほぼ不可能といっても過言ではない。精神科というだけで断れる現状やスティグマをDX以前に解消してほしい。

事前アンケートの主な意見（都全域）

地域医療連携システムの導入状況



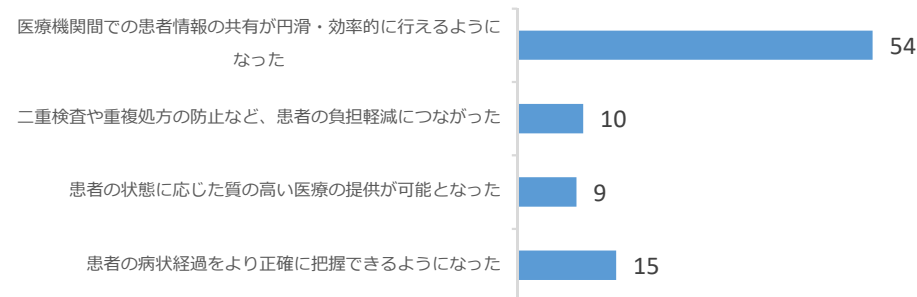
- 地域医療連携に関するシステムを導入している。
- 地域医療連携に関するシステムを今後導入する予定がある。
- 導入予定なし

病院としての主な機能別の導入状況

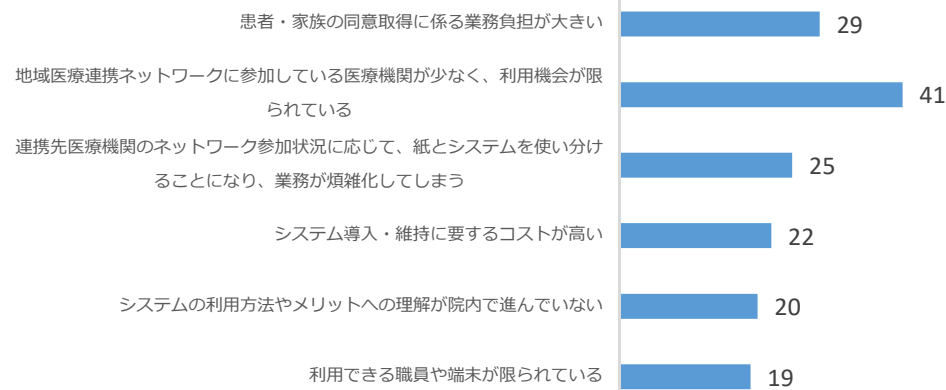
病院としての主な機能	病院数	うちシステム導入済
高度急性期	36	18
急性期/サブアキュート	79	27
回復期/ポストアキュート	15	4
慢性期	34	6
ケアミックス（急性期・回復期）	33	13
ケアミックス（回復期・慢性期）	18	6
その他	35	5
計	250	79

■ 導入済みの病院の回答

システム導入によって得られたメリット（複数回答可）



導入や運用面での課題（複数回答可）



■ 今後導入予定または導入予定なしの病院の回答

導入していない理由（複数回答可）

